



大浜小だより

令和4年度 第8号

令和5年1月23日(月)

玉名市立大浜小学校

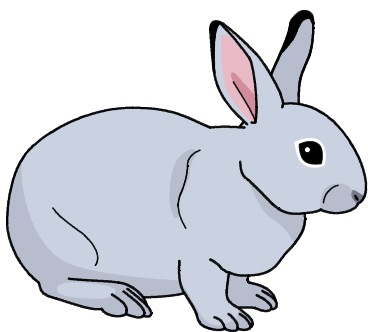
校長 内田 雅三

昨年は大変お世話になりました 今年もよろしくお願ひします

令和4年(2022年)は、サッカーワールドカップでの日本代表チームの活躍という明るい話題と同時に、新型コロナウイルス感染症の再拡大、いわゆる第8波の到来による感染拡大への懸念の増加という状況の中でその幕を閉じました。

この1年を振り返ると、学校においては引き続き新型コロナウイルス感染症対策を図りながら、それでも少しずつコロナ禍以前に近い形で実施できる行事等も増えてきて、また一步、学校本来のあるべき姿に近づいた、そのような1年だったのではないかと思います。その間、保護者の皆様や地域の方々には、学校における取組等にご理解とご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

そして、令和5年(2023年)の幕が開け、早くも3週間以上が過ぎました。本校も、令和4年度の後期後半がスタートして2週間が経過し、これからそれぞれの学級で、学年のまとめや4月からの新しい学年(6年生は中学校)に向けた準備に力を入れていくこととなります。



コロナ禍の中での生活も4年目となり、社会的な対応や生活様式等が大きく変化していくことも予想されます。それに伴い、今年は昨年よりさらに多くの場面で保護者の皆様や地域の方々のお力添えをいただくことになるものと思われまので、皆様のご理解とご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

今年も海苔をいただきました

本校では毎年、地元の海苔の生産者様から全員に海苔の寄贈をいただいています。

今年も去る1月11日(水)に、大浜漁業協同組合長の木山様ご同席のもと、本校の保護者でもいらっしゃる徳永様とご親族様から、代表の6年児童に海苔を寄贈していただきました。いただいた海苔は、当日全員に配付しました。

大浜地区は、有明海における海苔養殖の発祥の地であり、例年、5年生が総合的な学習の時間の中で大浜地区における海苔の養殖について学習を行っています。これを機に、5年生を含めた全児童が大浜地区の海苔の養殖について、興味や関心を高めてほしいと思います。

ご寄贈いただいた徳永様、誠にありがとうございました。



楽しく英語を学んでいます

3～6年生の英語の授業は、英語専科の木原教諭が担当しています。月に数回は、ニコラス外国語指導助手も加わり二人体制で指導にあたっています。



説明や質問などはほとんど英語で行われ、子供たちが英語を話したり聞いたりする活動も多く取り入れられているため、楽しみながら、浴びるように英語に触れる時間になっています。

このような楽しい英語の授業を通して、子供たちの「英語が好き」「もっと英語を話したい」という気持ちが高まるよう期待しています。